

かなぶさ

南相馬市立金房小学校長 遠藤 俊一

【教育目標】 ◇進んで学ぶ子ども ◇思いやりのある子ども ◇健康な子ども
 【重点目標】 **進んで 取り組もう**



平成26年も残すところわずかとなりました。金房小学校34名の児童全員が、明るく元気に笑顔いっぱい今年を締めくくることができそうです。保護者の皆様のご理解ご協力もあり、児童一人ひとりが学習や各種行事に一生懸命そして真剣に取り組む姿にたくさんの感動をもらいました。さらに多くの心温まる支援もいただき、本当に頭が下がる思いです。保護者の皆様には、多くのご理解・ご支援を賜りましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。



たのしい冬休みに！
家族の一員としてお手伝いを・・・



16日間の冬休みになります。年末年始には様々な家庭行事があります。日本の伝統ある行事の意味を伝えるいい機会でもあります。ぜひ触れてみていただければと思います。

さらに、家族の一員としてのお手伝いをぜひさせたいものです。家のみんなで家族。家族の仕事は、みんなで分担するもの。お子さんの発達段階に応じて、毎日続けてできるお手伝いを、ぜひさせてやりたいものです。やがて社会の一員としての芽吹きを促すためにも、とても大切なことだと考えております。

1月8日（木）、明るく新年を迎え、笑顔いっぱい登校することを楽しみにしております。



ありがとうございました



金房小学校出身の東京在住「(株)コーチ・エイ」顧問 志賀 徹也 様より、文房具などをいただきました。志賀様には仮設校舎の教育環境充実のために、平成24年度に児童用パソコン、電子黒板、書画カメラなどをいただいております。

花いっぱい県民運動 第47回「花いっぱいコンクール表彰式」

12月4日（木）に、福島市“福島民友新聞社”において、「花いっぱい県民運動『第47回 花いっぱいコンクール表彰式』」が開催され、3校を代表して本校小元栄一教諭が表彰式に参加し、式の中で名誉ある『福島県教育委員会教育長賞』を授与されました。

児童会「美化園芸委員会」の児童が中心となり、土作りや草取り、水やりなどに根気強く取り組み、また、全児童が生活科や総合的な学習の時間に育てた鉢植えが玄関を華やかにしてくれました。さらに今年は、秋にミニストップ財団よりいただいたピオラやパンジーも寒さに負けずひっそりと花壇でがんばっています。来年の春には色鮮やかなたくさんのお花を咲かせてくれることを願っています。



FKH 賞を表彰

教育目標に掲げる「知・徳・体」の3領域や重点目標に向けて、頑張りが素晴らしかった児童を表彰し、終業式後に表彰状とメダルを授与しました。

- 〔1年〕 吉田 碧（体）〔2年〕 高野悠大郎（体）〔3年〕 佐藤 達哉（体）
- 〔4年〕 發田 紗織（知）〔5年〕 吉田貴史也（体）〔6年〕 花房 麗司（知）
- 〔6年〕 太田 明里（体）〔6年〕 只野 晃章（体）

■継続は力なり。努力することの大切さや意欲を高めるよい機会と捉え、秘められている力をどんどん伸ばしてほしいと思います。



一人ひとりの笑顔が輝く金房小学校

